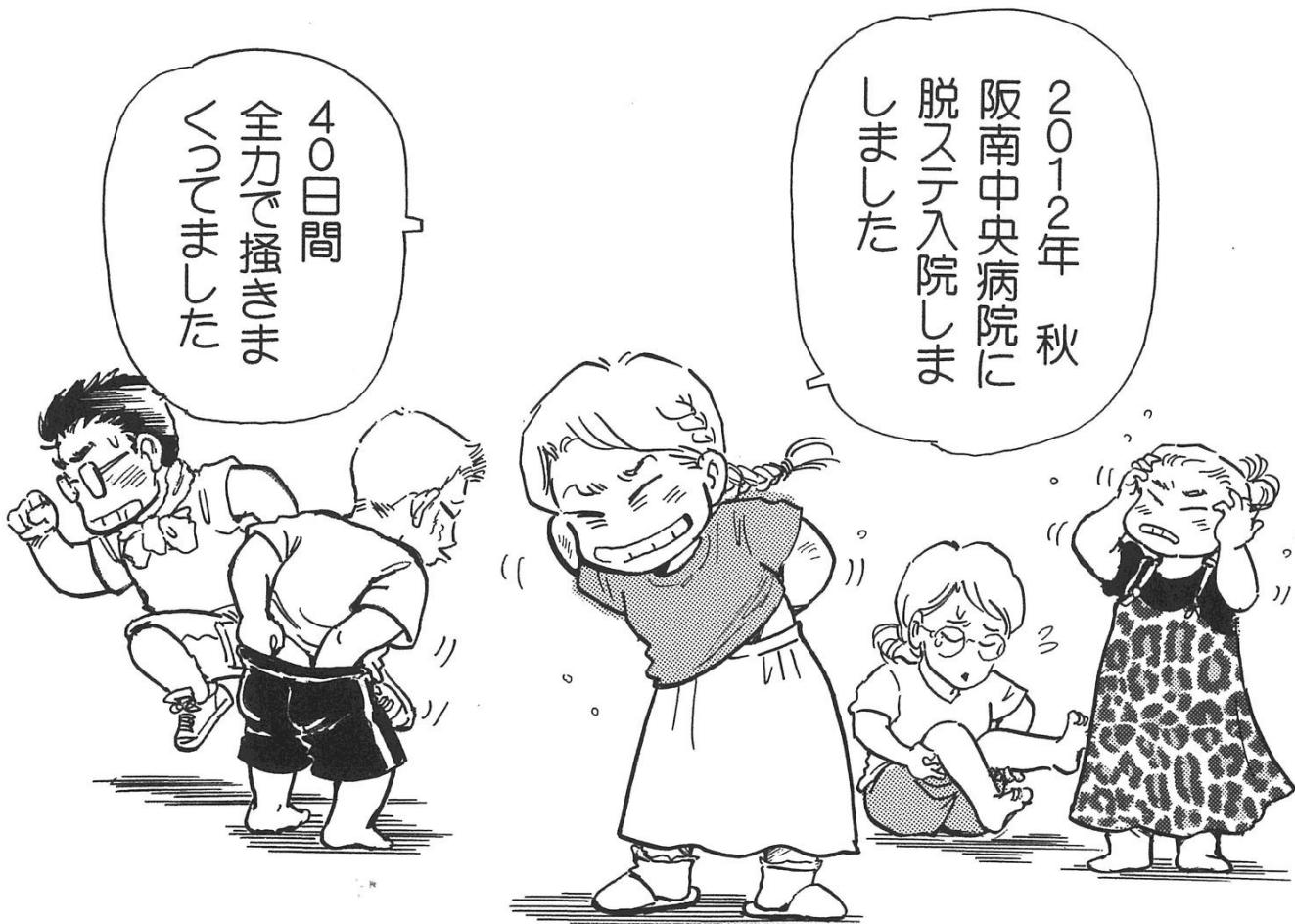


# 阪南脱ステ日記

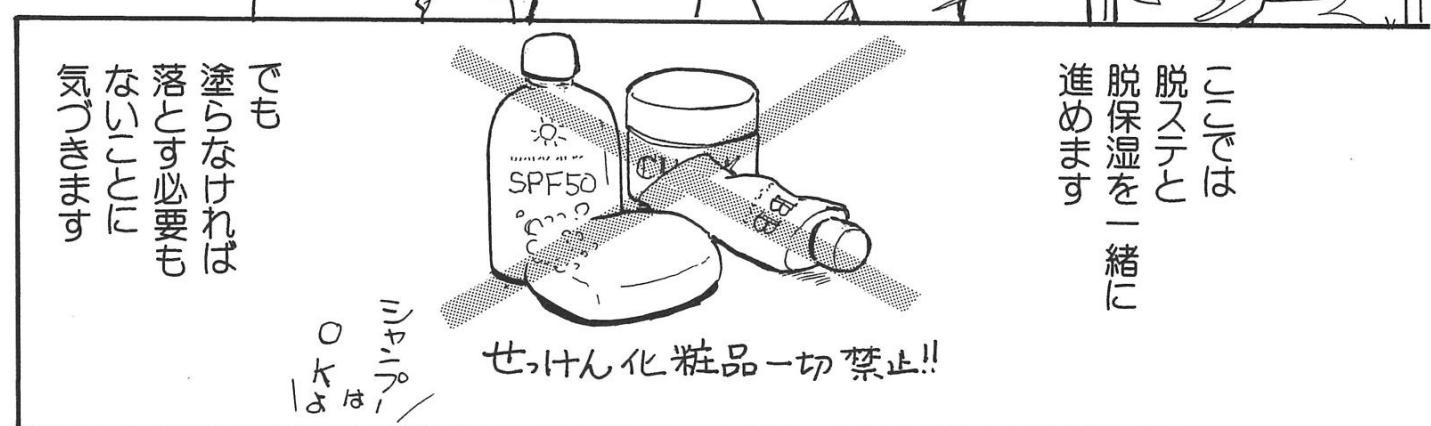
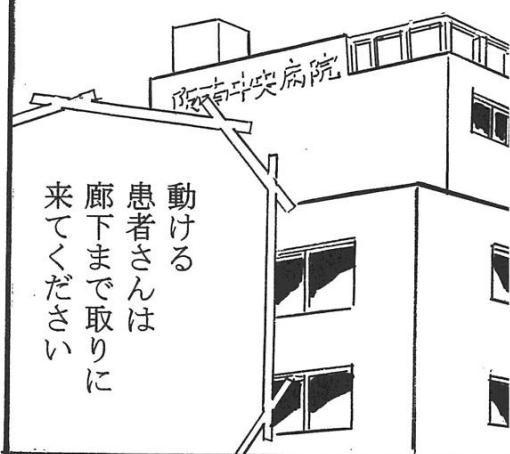
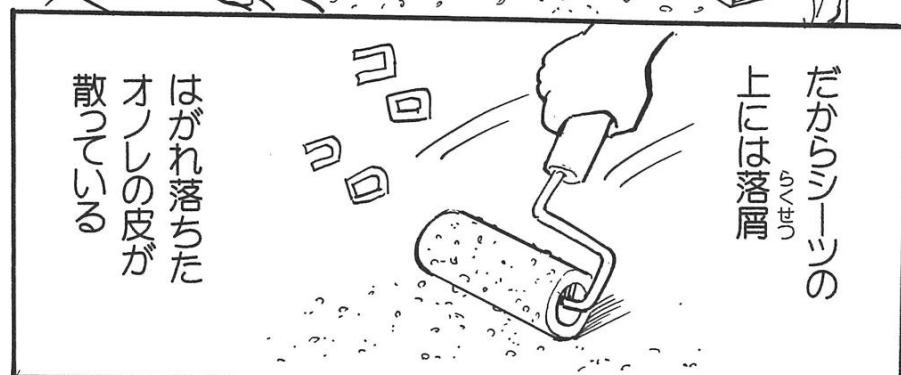


ぬまじり よしみ

註) ここに描いた事象は著者が感じたものであり  
医学的正確さとは無縁です



阪南の一田は  
八時ちょっと过ぐ  
朝食のアナウンスで  
始まります



朝食が済んだら  
シーツ交換

わたしは皮膚が  
ほとんど乾いて  
いたので週2回  
毎日交換

床の  
そじに  
しまって  
ます



ベジgieが倒れても  
入院待機が40日も  
ありました

なぜ医師も  
薬剤師も  
警告してくれ  
ないのでしょ  
うか

止めた途端に  
歯を剥ぐ薬だと  
オショコ  
おなまく

ステロイドの  
リバウンドの  
ピーク時は  
手足から汁が  
だだ漏れで

←  
バカだから  
キッサンペーパーを  
巻きつけた....  
洗ったガーゼがベスト!!

どう?

佐藤健一先生の  
回診でーす

本人がいない  
といひでは  
みんな親しみを  
込めて  
「サトケン」と  
呼んでます



だから  
みんな安心して  
すべてを  
わざわざ出せば  
だと思います

「痒いんだから  
しゃあない」と  
佐藤先生は  
搔いても  
叱りません

深爪くらじに  
短う切つて  
上手に搔いたら  
ええなんつ！

退院後  
アトピーク  
忘年会で

毎日回診で  
きめ細かいケアが  
受けられます

セニセイ

オしなんか  
ちんちんの  
裏まで見せ  
てたぜー

毎日  
おつまみ  
みせてたわ

退院後  
アトピーク  
忘年会で

カーテン越しに  
聞くべる  
同室の患者さんへの  
指示も参考に  
なります

運動

抗生素を  
吐きたね

化膿して  
きたね

シャワー  
禁止！

皮膚科なのに  
塗り薬は  
出してません

体調の許す  
範囲の運動

何も塗りや  
ひたすら  
乾かして

ほぼ毎日  
近くの緑地公園  
に散歩に行きました

池あり日本庭園ありの  
広大な公園を

元気のある者は  
走り  
ない者は歩いて

体力をつけ  
代謝を上げて  
皮膚の回復を  
目指します

阪南での  
療養の過程で  
この公園が持つ  
価値は大きいと  
思います

最初は  
1週3キロの  
コースを歩くのも  
休み休みでした

わたしは  
リバウンドで  
ほぼ2ヶ月間  
寝たきつの  
引きこもり生活

でも毎日  
歩いて

ベースが上がる  
のがはつきり  
わかります

それは自信で  
つながりました

スウェーツ  
食べに行く  
けどー

毎日の散歩は  
マイベースでも

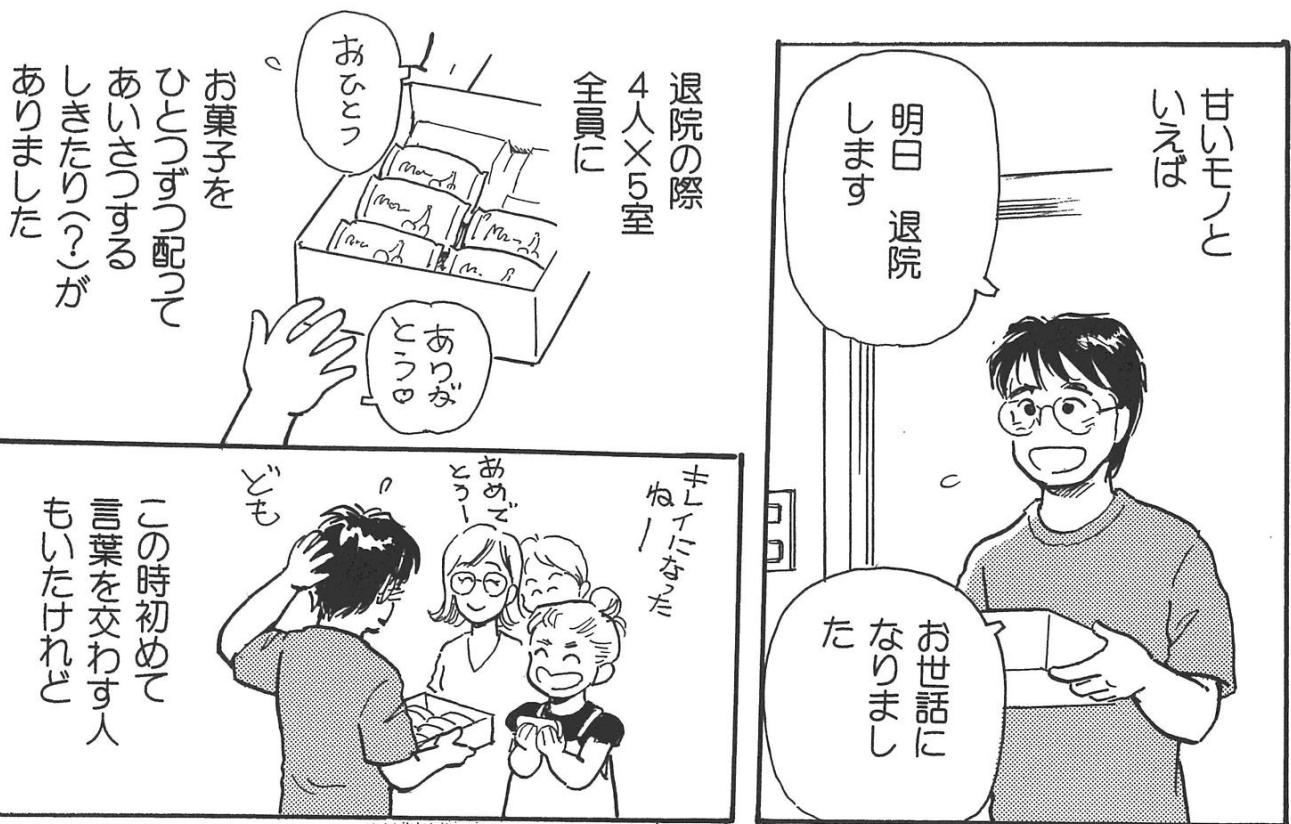
甘いモノの  
ためなら  
歩く歩く

絶品  
フルーツ大福

1時間半の  
ジムニー屋

徒歩40分の  
おいしい  
ケーキ屋

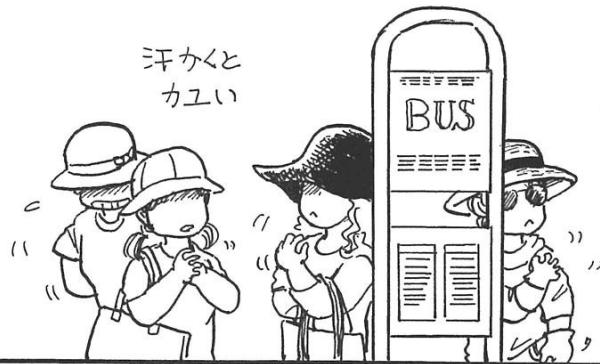




少し元気になつたり

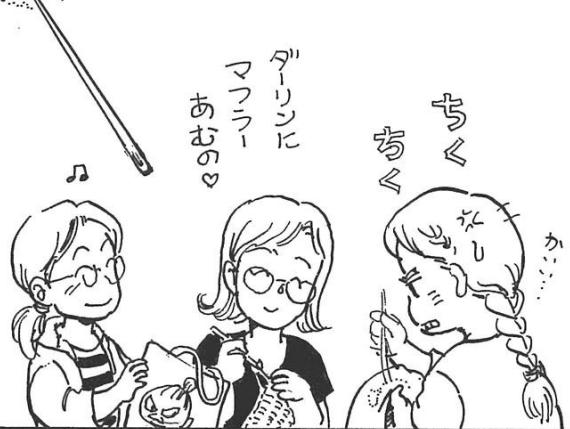
誘い合つてバスで  
堺の仁徳天皇陵を  
見に行つたり  
電車で通天閣や  
美術館へも

ひとりでは  
人田が気になる  
外出も仲間と一緒に  
なら気楽です



手がぬごしてらねる  
つぶつこ強じて  
しまりので  
「手振部」を立ち  
上げたつも  
しました

何しの  
針を持つてこの間は  
絶対に離れませぬ



阪南の一日が  
終わるのでした

みんながたてる  
搔き音を  
聞きながら

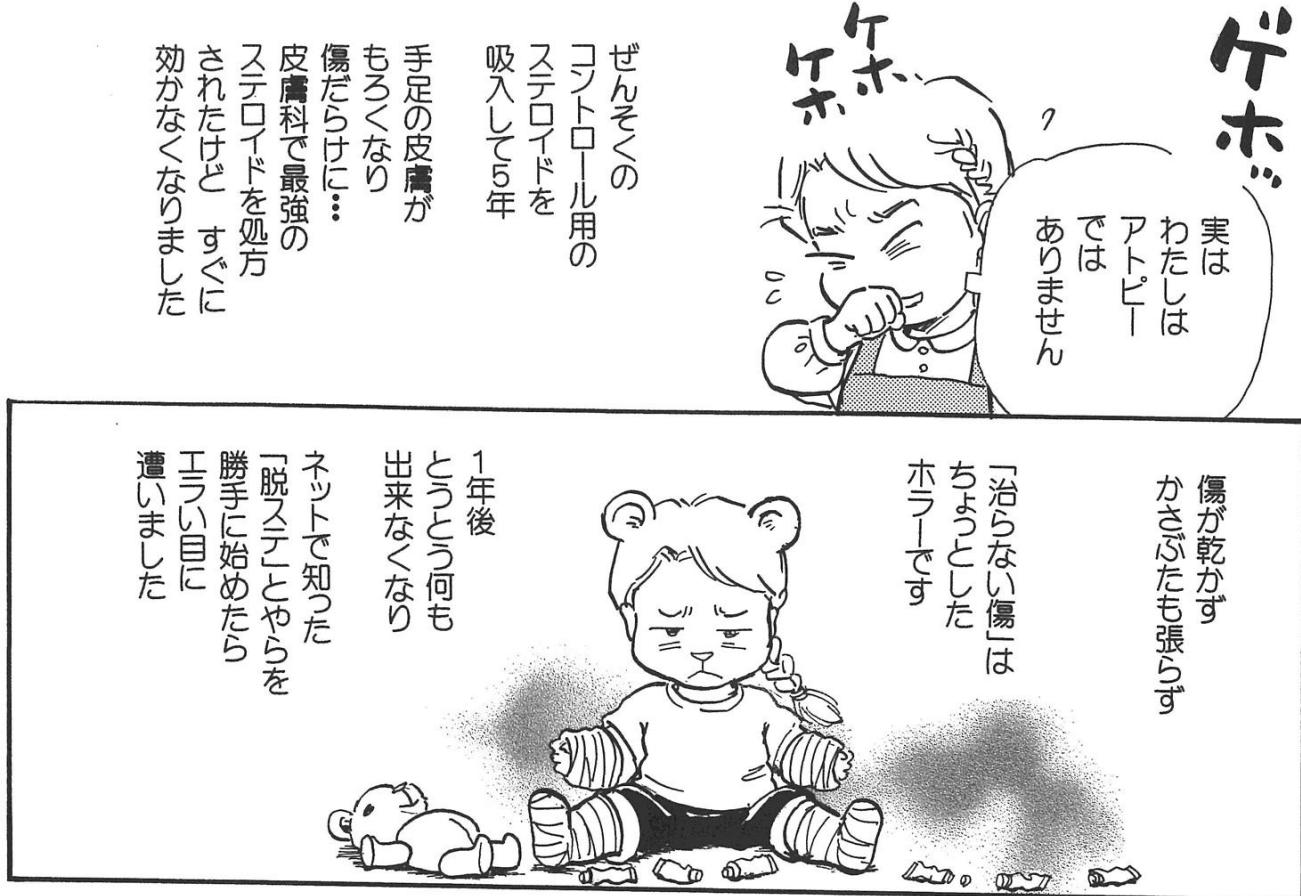
搔き疲れて  
眠りに落ちたのよ  
搔き続けて



でも  
消灯時間に  
なると



完



ストローボードの「じ」とは  
よくわかりません

でも  
わたしの身体には  
合ってませんでした

その「じ」とを  
皮膚科の医師に  
認めてもらいたい

合わない仲間が  
たくさんいます

アトピー患者の  
十人に一人は  
効かないようだ

サトケンジ  
南さん

